高齢者は、新型コロナワクチンで命を守りましょう。



新型コロナワクチン 定期接種

ワクチンで重症化リスクを減らし、
これからも元気に過ごせる毎日を。

沖縄県の入院・死亡者の大部分は高齢者です

沖縄県の新型コロナ入院患者のうち 60歳以上の割合
（2025年第1～43週）

81.0%



新型コロナによる死亡者数はインフルエンザの3倍以上です

2025年　全国の死亡者数
（人口動態統計・概数）



新型コロナワクチンは有効性と安全性のバランスがとれたワクチンです

有効性
高齢者の入院予防効果
約70%
（VERSUS study）

安全性
重篤な副作用の発生率
約0.005%
（約2万人に1人）





高齢になるほど、新型コロナの重症化リスクは高まります。

65歳以上の方は定期接種の対象です。特に後期高齢者（75歳以上）の方は、
重症化・死亡のリスクが高いため、早めの接種をご検討ください。



高齢者は新しいワクチンを毎年接種することで入院・死亡のリスクを減らせます。



インフルエンザワクチンとの同時接種も可能です。



接種前にかかりつけ医と相談しましょう。

出典：沖縄県感染症情報（2025年第1～43週）、厚生労働省 人口動態統計（2025年・概数）、N Engl J Med. 2023;389:683-694.

（2026年10月作成　琉球大学第一内科）